

2014年2月26日

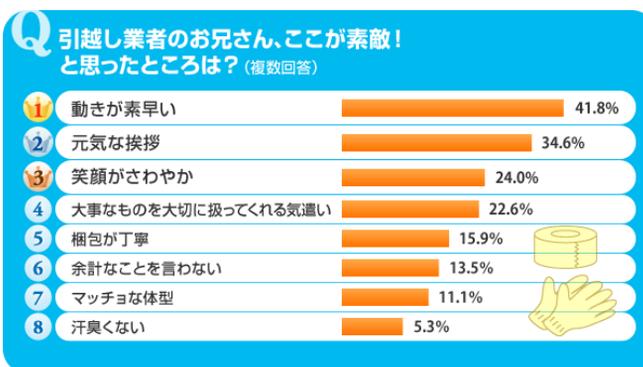
株式会社 リクルート 住まいカンパニー

引越しシーズン到来！ 作業をしても目は釘付け！ 引越し業者のお兄さん、ここが素敵！と思ったところは？

～くらしの「気になる！」を徹底調査「SUUMOなんでもランキング」～

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：野口 孝広）が運営する不動産・住宅サイト『SUUMO（スーモ）』は、住まいや暮らしに関する様々なテーマについてアンケート調査を実施し、調査結果を「SUUMOなんでもランキング」としてご紹介しています。今回は、「引越し業者のお兄さん、ここが素敵！と思ったところは？」というテーマの調査結果をまとめましたのでお知らせします。

素早い動き、元気な挨拶、さわやかな笑顔……モテ男子の要素が満載な順位に！



進学や就職、異動などで引越しが多い春。以前、セールスドライバーの爽やか男子を集めた「佐川男子」という本が話題になりましたが、引越し業者のお兄さんもしっかり。重い荷物を2個、3個軽々と持ちあげたり、キラリと光る汗を見たら、女性はきゅんとなってしまいそう。

そんな引越し業者のお兄さんの“素敵どころ”ランキングの第1位は「動きが素早い」。慣れない引越しで、パパッと荷物を梱包し、素早く作業を進める姿に多くの票が入りました。2位は「元気な挨拶」。最初に爽やかに挨拶をしてくれたら、面倒な引越しも「よし、頑張るぞ」と気合が入るもの。

男子諸君は気になる女の子の引越しを優しく手伝いポイントアップするのもいいかも!?ただし、くれぐれも段ボールは2個以上持てるよう鍛えてからにしましょう。

<調査概要>

【調査実施時期】2013年12月18日～12月19日

【調査対象者】全国の20～59歳の女性208名

【調査方法】インターネット調査

【有効回答数】208

【フリーコメント抜粋】

- 設置場所に迷ったときの助言が確かなとき。（41歳・女性）
- 私が引越ししたときは、お兄さんではなくおっさんだった……。 （51歳・女性）
- パッキンを2, 3個重ねて運ぶ筋力が素敵。（56歳・女性）

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここいない、出会い。」を届けていきます。

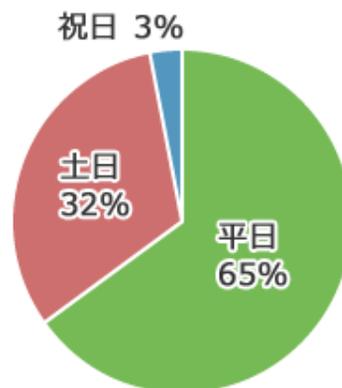
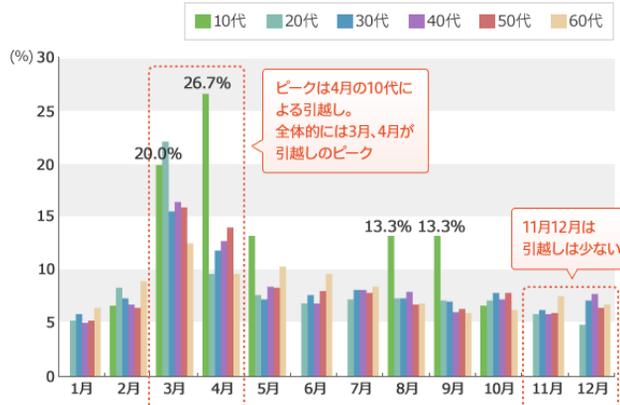
【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室統括部 広報グループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

2014年2月26日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

【参考：SUUMO「みんなの引越し実態調査」から】

■引越しはいつする？



引越し時期のピークは、新年度に変わる3月、4月。特に10代では4月が26.7%を占める他、夏休み期間の8月、9月にも引越しをする人も13.3%と多めです。

平日か土日かでは、64.8%もの人が土日より料金が安くなる平日を選んでいることから、多くの人が引越し費用をリーズナブルに抑えたいとする傾向があるようです。

■引越しにお金をたくさんかける人が多い都道府県TOP10は？

1位	島根県	(40.5%)
2位	山口県	(39.5%)
3位	宮崎県	(39.2%)
4位	徳島県	(37.9%)
5位	和歌山県	(37.2%)
6位	鳥取県	(36.0%)
7位	大阪府	(35.4%)
8位	兵庫県	(35.2%)
9位	長野県	(34.8%)
9位	新潟県	(34.8%)

※カッコ内は引越し費用が10万円以上だった人の割合

調査によると、引越し会社に支払った金額の平均は9万4133円。そんななかで、10万円以上かかった人が多い都道府県を調べてみました。

堂々の1位を獲得したのは、島根県。なんと、40%以上の方が10万円以上かけていることが判明。2位の山口県、6位の鳥取県と、上位に中国地方の県が3つもランクイン。また、5位の和歌山県、7位の大阪府、8位の兵庫県と、近畿地方のなんと1府2県がTOP10に入りました。この結果から、中国地方と近畿地方には、引越しにお金をたくさんかける人が多いことがわかります。ちなみに、ランキング最下位は秋田県で、引越し費用が1万円以内キングでは3位を獲得。引越しにはお金をかけないという県民性が明らかになりました。

<調査概要>

【調査実施時期】 2013年3月22日～2013年3月29日

【調査対象者】 全国の18～69歳の男女

【調査方法】 インターネット調査

【有効回答数】 20,000

▼みんなの引越し実態調査

<http://hikkoshi.suumo.jp/oyakudachi/chousa/>

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室統括部 広報グループ
メール：suimai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290